

研究課題名：	横倉法における X 線入射方向の違いによるアーチ高率の比較検討
所属（診療科等）：	公立昭和病院（放射線科）
研究責任者（職名）：	能勢 記代
試料・情報の提供責任者：	公立昭和病院 院長 坂本 哲也
試料・情報の管理責任者：	
研究期間：	2025 年 4 月 15 日～2025 年 9 月 1 4 日
研究目的と意義：	当院では、扁平足患者における標準撮影法（横倉法用）の X 線の入射方向を長い間、原法とは逆の中足骨内側から外側に入射して撮影してきた。2024 年 2 月より X 線入射方向を原法通りの外側から内側へと変更した。X 線特性により双方の測定結果に違いが出る。 横倉法を撮影した患者に対する X 線の入射方向の外内方向と内外方向でのアーチ高率を比較検討し、その違いを明確にし、情報を提供することにより今後の横倉法の診断価値向上に寄与する。
研究内容：	●対象となる患者さん 2014 年から 2024 年までの間で横倉法を撮影した患者のうち、内外、外内両方向撮影した患者 ●利用し、又は提供する試料・情報の項目 研究対象者識別コード、足部横倉法撮影 X 線画像 ●提供する試料・情報の取得方法 電子カルテより後ろ向きに取得 ●試料・情報の利用目的及び利用方法（他機関へ提供する場合は、その方法を含む） すでに治療を終了した方の足部 X 線画像情報を用いて、匿名化した情報を収集し、足部全長、足底から舟状骨までの高さよりアーチ高率を求め解析する。とりまとめと解析は放射線科で行う。 それにより、内外、外内両方向の横倉法撮影から診療上重要なアーチ高率の結果の違いを明らかにする ●利用する者の範囲（当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名） 公立昭和病院
問い合わせ先：	【研究担当者】（研究全般に関すること） 例 1．研究計画や研究方法に関する資料の入手・閲覧に関すること 例 2．試料・情報の利用又は多機関への提供を停止する旨に関すること 例 3．研究により得られた結果等に関すること 氏名：能勢 記代（放射線科） 住所：小平市花小金井 8 丁目 1 番 1 号 電話：042（461）0052（代表） FAX：042（464）7912 【ご意見・相談窓口】（研究・診療内容に関するものは除く） 総務課 042（461）0052 内線 2247 受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）